

2011年6月6日

「日本財産保険（中国）有限公司 2010 CSRレポート」発行

株式会社損害保険ジャパン（以下「損保ジャパン」、社長：櫻田謙悟）の中国現地法人である日本財産保険（中国）有限公司（以下「損保ジャパン中国」、社長：川瀬 治）は、2011年5月31日に損保ジャパン中国の社会的責任に関する取り組みを紹介する「日本財産保険（中国）有限公司 2010 CSRレポート」（中国語名：「日本财产保险（中国）有限公司 2010 企业社会责任报告」）を発行しました。中国で活動する日系金融機関による地域版CSRレポートの発行は初めての試みとなります。

1. CSRレポート発行の背景・目的

損保ジャパンは、損保ジャパングループ共通のCSRレポート（日本語・英語）を1998年以来、毎年発行しています。このたび、中国におけるステークホルダーとの対話を通じCSRの取り組みを一層進めていくことを目指して、損保ジャパン中国は損保ジャパングループの海外拠点で初めて、地域版CSRレポートを発行するものです。

損保ジャパン中国は、中国でCSRの情報開示要請が高まっていることを背景に、2010年7月に大連本社と3つの支店のメンバーで構成される「CSR推進体制構築プロジェクト」を発足させ、CSRレポート発行の準備をしてきました。

2. CSRレポートの構成・内容

CSRレポートは、「中国CSRレポート報告書ガイドライン」（CASS-CSR 1.0）などを参考にしながら、環境・社会・経済責任の3つのパートで構成されています。

また、内容は、損保ジャパングループのCSRの方向性をふまえた2010年度の損保ジャパン中国の取り組みを中心に紹介しています。

3. 今後の取り組み

損保ジャパングループでは、グローバルでのCSRの浸透を進めており、今後もその取り組みを加速させていきます。

※ご参考：損保ジャパン中国のニュースリリース

<http://www.sompo-japanchina.com/Jp/News.aspx?GateID=546&ID=1509>

以上